



いのち・絆・学び

山辺町立山辺中学校 学校だより 令和8年6月12日 第2号 文責：校長

新緑がまぶしく、風に初夏の気配を感じる季節となりました。5月から6月にかけて、校内では生徒たちの元気な声が響き、学習や行事に意欲的に取り組む姿が見られました。総合的な学習や学校行事として行われた様々な活動を紹介いたします。

3学年 修学旅行（東京） 5/12(火)～14(木)

スローガン『Let's enjoy the moment! ～メリハリ×団結＝成春～』

※「成春」には、成功・成長・成果の意味が込められています。

1日目はTokyo Global Gatewayにて英会話研修、2日目は都内班別研修と両国国技館にて大相撲観戦、3日目は、クラス別研修（1組：日本科学未来館、2・3組：マクセルアクアパーク品川、4組：サンシャイン水族館）を行いました。東京の歴史や文化、最先端の技術に触れ、仲間との絆を深めることができ、思い出深い充実した研修となりました。



2学年 わっく Work やまのべ 5/12(火)～14(木)

スローガン『尊挑～社会の一員として責任を持ち、未来の自分を創造しよう～』

「わっく Work やまのべ」は平成15年度に始まり、今年度で24年目を迎える学習活動で、町内の41の事業所さんのご協力のもと、生徒たちが貴重な体験をさせていただきました。働くことの意義を学び、将来の生き方について考える貴重な機会となりました。

6/19(金)の14:10から、わっく Workでの学びについての発表会を行います。各事業所のみなさま、2学年の保護者のみなさまは、ぜひご参観ください。



1学年 やまのべ探訪 5/13(水)

スローガン『TEAM～Try Enjoy Action Manner ～挑戦し、行事を全員で楽しみ、自ら進んで行動し、礼儀と思いやりを大切にしよう～』

「やまのべ探訪」は、ふるさと山辺の歴史・文化・自然に触れ、ふるさとを愛する心と豊かな感性を育むことを目的とした行事です。チェックポイントのクイズや俳句に挑戦し、仲間との絆を深めました。ふるさと資料館、安達峰一郎記念館、大寺ふれあい公園などを巡り見聞を広げ、安国寺では座禅を経験しご住職のお話をお聞きでき、大変有意義な研修となりました。



創立記念式記念講話 ～ようこそ先輩～

5月1日（金）に行われた創立記念式の中で、本校卒業生の講話をお聞きしました。講師は、平成19年度卒業でSASUKEファイナリストの多田竜也さんです。多田さんは理学療法士であり、やまがた紅王応援大使も務めています。『山辺中のみなさんに望むこと～生き方と郷土愛にふれて～』という演題で、夢を持つことやチャレンジすることの大切さなど、熱く講演いただきました。中学生の時からSASUKEに出場され、現在も大活躍中です。人とのつながりを大切にし、目標に向かってチャレンジし続ける先輩の姿からたくさん学ぶことができました。



生徒総会



5月8日（金）に、生徒総会が行われました。今年度のスローガンは『繋成（けいせい）』で、「繋ぐ」と「成長」「形成」を掛け合わせたものです。「あいさつ」「合唱」「静の活動」「全校生徒の意見の反映」を重点とし、活動の充実を目指すことが承認されました。「愛宕すこやかネットワーク宣言」「山辺中いじめ撲滅宣言」も改めて確認されました。自治活動の充実により、自分たちの生活を自分たちで良くしていこうという姿勢をこれからも大切にしていきます。

人権の花植え活動

6月4日（木）に、毎年恒例となっている「人権の花植え」を実施しました。町の人権擁護委員の大通雄治様と後藤淳子様から、お昼の校内放送で人権講話をいただいた後、全校生徒で、人権擁護委員の方々とともに町役場北側歩道の花壇に花の苗を植えました。地域のみなさまとのかわり合いの中で、「絆」を大切に「いのち」について深く考えるよい機会となりました。

